# わくわくどきどきウィークプラン　0歳児　0あか組　5月20日（月）～5月25日（土）

| 先週の園児の姿 | 感じる・気付く力　うごく力　考える力　やりぬく力　人とかかわる力 | ○月のねらい |
|---|---|---|
| | ○A児は両腕で体を支えて上体を起こせるようになったことで目線の高さが変わり，高い位置にある物に興味をもつようになり，上体を起こしてハイハイが数歩できるようになってきた。B児は手押し車やバンバンカーを押して歩くことを楽しみ，壁にぶつかると自分で方向転換をして進み続けることができるようになってきた。<br>○人差し指を立てて「あっあ～」と物を指さして，自分が欲しい物を伝えたり，見つけた物を知らせたりするようになってきた。保育教諭が「○○があったね」と言葉を返すと，ニコッと笑って伝わった気持ちが伝わるうれしさを感じている。<br>○足元にあるシロツメクサが目に付きやすいようで，ピョコンと飛び出ている花に気付くと摘まんで引っ張って取るごとを楽しんでいる。異年齢児が捕まえたテントウムシやダンゴムシを見せに来てくれると，ケースを覗き込んで手を伸ばして触ろうとする。 | ○個々に合った生活リズムで過ごしながら，すすんではう，歩くなど体を動かす。<br>○保育教諭と触れ合いながら安心して過ごし表情や仕草で自分の思いを表す。<br>○身近な環境に親しみ，見たり触れたりすることで，表現を豊かにする。<br>**○週のねらい　・内容**<br>○様々な姿勢になって体を動かす。<br>・ハイハイやつかまり立ち，伝い歩きすることを楽しむ。<br>○好きな遊びを楽しみながら，指差しや声で思いを表す。<br>・保育教諭に気持ちや要求を受け止めてもらうことで安心して過ごす。<br>○身近な環境に興味をもち，探索を楽しむ。<br>・保育教諭と一緒に探索活動を楽しみ，身近な人や自然物に親しむ。 |

| 月日 | 5月20日（月） | 5月21日（火） | 5月22日（水） | 5月23日（木） | 5月24日（金） | 5月25日（土） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 週行事<br>みんなでする遊び | 交通安全指導集会<br>お花紙で遊ぼう | 地域散策に行こう | 支援室<br>ベビーマッサージをしよう | 園庭開放<br>砂場で遊ぼう | ボールで遊ぼう | 異年齢児保育 |

| | | |
|---|---|---|
| 養護 | 生命の保持 ●肌の清潔，水分補給に気を付け，快適に過ごせるようにする。<br>◆快適に過ごせるように，換気や必要に応じて扇風機で室温調節を行う。<br>★汗をかいた時にはこまめに拭き，清潔に過ごせるようにし，水分補給をしっかりとする。 | 情緒の安定 ●一人一人の気持ちを受け止め，安心して過ごせるようにする。<br>◆安心して過ごせるように，興味をもてるような玩具を用意し，温かい雰囲気をつくる。<br>★一対一の関わりを大切にし，甘えや要求をしっかりと受け止め，安心して過ごせるようにする。 |

| 生活習慣 | | | |
|---|---|---|---|
| | N児　食事　（1歳0ヶ月）<br>◇落ち着いた雰囲気の中で無理なく食事に向かえるようにする。<br>○マグマグ（ストロー式）を自分で持って飲もうとする。<br>☆マグマグをストロー式に切り替え，自分で持ちながら吸って飲めるように手を添えて援助する。 | R児　食事　（1歳0ヶ月）<br>◇自分でつまんで食べられるように，つまみやすい形態にする。<br>○自分でつまんで食べようとする。<br>☆手に持って自分で食べるうれしさに共感しながら，本児のペースで食事を進めていけるように配慮する。 | N児・R児　睡眠　（1歳0ヶ月）<br>◇周りの状況に合わせて窓を開閉し，静かな環境で眠れるようにする。<br>○布団に寝転がってトントンされながら寝ようとする。<br>☆安心できるように体に触れながら，落ち着いて午睡ができるようにする。 |

## 教育・保育

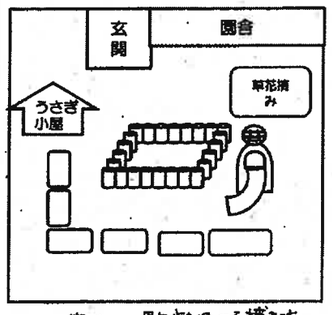
身体的発達の視点
社会的発達の視点
精神的発達の視点

◇環境の構成
○好きな遊び
☆保育教諭等の援助

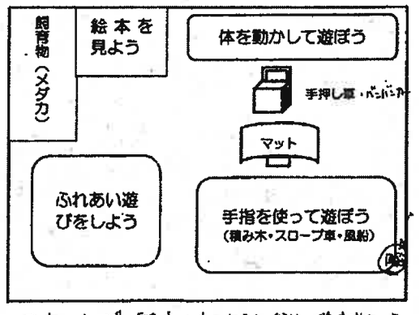
◇身近な環境に興味をもち，探索を楽しめるように
・安心して探索ができるように，保育教諭が側で見守ったり，他クラスと連携を図ったりし，関わりがもてるようにする。
○戸外遊び（砂遊び・ボール転がし・虫探し・お花探し）
○園内探索　○地域探索
☆異年齢児や他の保育教諭への興味を大切にし，安心して関われるようにきっかけを作ったり，一緒に関わったりする。
☆足元にある草花や虫などに興味がもてるように，保育教諭が見つけたものを言葉にして知らせていく。

ミルク缶から オーガンジーの布を引っぱって出す玩具を新しく出した。布をつかんで どんどん引っぱって缶から出すことが楽しいようで，しっかりつかんで出していた。布を頭に被せると，布ごしに保育教諭が見えることで，いつもと違う視界に最初はじっとしていたが，目が合うと にこーっと笑って 自分で布を取り，保育教諭を「いないいないばあ」をすることを楽しんだ。

☆つなげていない布も準備しておき，布を引っぱったり，いないいないばあができるようにしておく




暖ごしに異年齢児から捕まえたダンゴムシを見せてもらう。机の上を歩くダンゴムシに手を伸ばして触ろうとするが，怖いようで手を引っこめていた。




絵本に少しずつ興味をもつようになり，絵本棚から好きな絵本を取ろうとする。
R[redacted]は，「おべんとう」の本が気に入り，フォークを持って，絵本のお弁当を食べる真似を楽しむ。
N[redacted]は，家庭にもある「だるまさんが」が好きで，棚に片付けても，自分で取りに行って探そうとする。

◇様々な姿勢になって体を動かせるように
・しっかり這って動けるように，マットの山や転がる玩具を準備しておく。
○マット登り　○ボール追いかけ　○手押し車　○まてまて遊び
☆ハイハイでマットの山や階段を上ったり，保育教諭とまてまて遊びを楽しんだりして，体をしっかりと動かせるようにする。
☆離れた所から「○○君！」と名前を呼んでハイハイを促し，体を動かそうとする意欲を膨らませる。

壁から風船をぶら下げることで，体を起こして風船を触ろうとするようになった。

5/23 N[redacted]がバンバンカーにまたがって自分で床をけって進めるようになる。自分の力で進めることがうれしいようで，ニッと得意気な表情も見られた。
R[redacted]は，バンバンカーを押して進むことはできるが，またがって進むことはまだしない。

◇好きな遊びを楽しみながら，指差しや声で思いを表せるように
・興味をもったものが手に取りやすいように，カゴから出して目に付きやすいように置いておく。
○室内遊び（積み木・スロープ車・ボール・風船・園内探索）
○触れ合い遊び　○ベビーマッサージ
☆表情やしぐさ，喃語を受け止め，触れたり言葉を添えたりして，応答的に関わったり，触れ合い遊びをして関わる心地良さを感じられるようにする。
☆興味をもった物や場所で一緒に遊び，「○○あったね」「いい音がするね」など，子どもの動きに合わせて言葉をかけ，楽しい気持ちを共有する。

「あっあっ」「んん～」「あ～あんあっ」など喃語が増えてきた。
保育教諭との関係性が築けてきたことで，自分の思いを伝えようとする意欲が高まってきているように思う。
しっかり受け止められながら，言葉を添えて，思いが伝わる言葉も感じられるようにしていく。

寝転がってふれあい遊びをすることに慣れてきて，「うんうんっ」とお腹を触ったり，くすぐられることを喜び，声を出して笑うようになった。

おやつと給食前の歌を少しずつ覚えてきて，手を振ったり，パチパチする仕草が見られるようになってきた。

| ねらいに対する評価 | | 保育資料 |
|---|---|---|
| | ・這ったり歩いたりする距離が長くなり，行動範囲も広がり，音や声がする方へ自分から進んでいき，探索することを楽しんでいる。異年齢児や他の保育教諭にも慣れてきて，声をかけられたり，虫を見せてもらったりしても，不安な様子はなく，手を伸ばして触れようとするようになった。 | ○歌（ことりのうた・さんぽ・いっぽんばしこちょこちょ）<br>○絵本（おべんとう・ばくばくはーい・てんてんてん） |

・喃語がたくさん出るようになりうれしいですね。一人一人の動きや興味・関心に合わせた環境を整えていきたいですね。